



えと文

佐々木 駿

古都の美

古都には大なる自然の美と人間による造形の美とが美事に融合している。私にはそんな古都が非常に頼もしく、美しく見える。死んでしまった古都ではなく、いま現在なおも脈々と生き続けている古都。時おり京都の美しさを破壊してしまうような光景にぶっつき大いに嘆くことがある。しかし、英断をもって観光事業に乗出していかねばならない。京都は、赫々たる伝統を有する立派な文化都市なのだ。現代に生きる古都、他の都市と歩む道は何千年もの昔から違ってきたはずだ。古都はその伝統を守り、そして新しい魅力をその中から引出そうと努めるべきだろう。大なる自然の懐に抱かれた古都はみんな守っていかねばならない。

(大学スケッチクラブ員)